

【教育目標】

- よく考え、最後までやりぬく子(知育)
- 思いやりがあり、助け合う子(徳育)
- 進んで体をきたえる子(体育)

【めざす学校像】

児童や教職員、一人一人が持つ良
さや強みが発揮できる学校
～6年生がお手本となる学校～

学校だより

「はんだますい」

開き・関わり・育む

第22号
(R8.3.11)

坂田小学校
校長 金城美奈子



お忙しい中ありがとうございました！ ～PTA 作業への参加に感謝～

2月28日(土)、今年度最後のPTA美化作業が行われました。教師・保護者の皆様とともに、バレー部の多くの子ども達やコーチおよび坂田っ子も一緒に草刈り作業や雑草取り、体育館横の古くなったプランターの袋詰め等々、校舎周辺をきれいにさせていただきました。ありがとうございました。

14日には、153名の6年生が卒業します。卒業生と保護者の皆様に心からお祝い申し上げるとともに、子ども達への指導・支援に関わってくださった多くの方々へ厚くお礼申し上げます。また、他の学年の子ども達も1年間の総まとめに取り組んでおります。進学・進級への大切な残りの日々、変わらぬご協力・ご支援をよろしくお願いいたします。



6年生を送る会



3月5日(木)、全校児童が心ひとつにして作り上げた「6年生を送る会」を無事に終えることができました。体育館には、在校生の思いが詰まった飾りやメッセージがあふれ、温かく、笑顔の絶えない時間となりました。1年生から5年生までの児童は、この日のために準備や出し物の練習を一生懸命に取り組んでくれました。学年ごとの発表には、6年生へ「これからも頑張って」のエールや「ありがとう」の感謝があふれていました。どの発表からも、子どもたちが心を込めて準備した様子がしっかりと伝わってきました。また、6年生は、在校生の温かいメッセージや発表に目を輝かせながら、笑顔で一緒にダンスや5年生との五色綱引きを楽しんだり、真剣に静かに耳を傾けたりしていました。学校のリーダーとして日々がんばってきた6年生の姿を改めて振り返るひとときとなりました。会の最後には、6年生から在校生へ向けた言葉があり、「これからの坂田小学校をよろしくお願いいたします。日本一のすばらしい坂田小学校にしてください。」という力強いメッセージが贈られました。下級生にとっては、大きな励ましとなる素敵な場面でした。6年生の卒業まで残りわずかとなりましたが、これまで坂田小学校を引っ張ってくれた姿に感謝しつつ、最上級生としての締めくくりを温かく見守っていきたいと思います。



『ありがとうございます』 皆様に感謝

令和7年度も、3月19日の修了式をもって、坂田小学校の教育課程及び教育活動が終了します。この一年間、本校の教育活動に深いご理解と温かいご支援を賜りました保護者の皆様、地域の皆様に、心より感謝申し上げます。日々の見守りや励まし、学校行事へのご理解、ご協力の一つ一つが、子どもたちの安心と成長を支えてくださいました。子どもたちは、友達や先生、そしてご家族や地域に支えられながら、多くの経験を重ねてきました。うれしいことも、悔しいこともあったと思います。しかし、そのすべてが学びとなり、心と体をたくましく育てています。

私が何より大切にしたいと願うのは「感謝」の気持ちです。「ありがとう」という言葉は、人と人をつなぎ、自分自身の心をも豊かにします。支えてくれる人の存在に気づき、感謝できる子どもは、困難に会っても前を向き、たくましく歩いていくことができます。

これからも、感謝を胸に、自ら考え行動できる子どもたちの育成に努めてまいります。今後とも本校への変わらぬご支援をよろしくお願いいたします。

令和8年3月吉日 校長 金城美奈子